



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月8日

上場会社名 ナラサキ産業株式会社
コード番号 8085 URL <https://www.narasaki.co.jp/>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 克久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 毎原 吉紀

TEL 03-6732-7355

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月7日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	107,455	7.5	2,982	6.5	3,084	6.6	2,301	7.6
2023年3月期	99,927	5.4	2,798	21.5	2,892	20.5	2,139	36.6

(注) 包括利益 2024年3月期 3,598百万円 (56.0%) 2023年3月期 2,306百万円 (82.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	458.00		10.3	5.5	2.8
2023年3月期	429.25		10.8	5.8	2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 25百万円 2023年3月期 29百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	60,649	24,560	39.6	4,770.43
2023年3月期	52,276	21,266	39.7	4,153.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 24,031百万円 2023年3月期 20,769百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,159	54	950	15,048
2023年3月期	2,434	426	280	12,782

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		75.00	75.00	375	17.5	1.9
2024年3月期		0.00		105.00	105.00	528	22.9	2.4
2025年3月期(予想)		0.00		105.00	105.00			

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,000	3.7	1,100	9.5	1,100	13.5	700	16.5	139.32
通期	110,000	2.4	3,200	7.3	3,200	3.8	2,200	4.4	437.86

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	5,325,600 株	2023年3月期	5,325,600 株
期末自己株式数	2024年3月期	287,957 株	2023年3月期	325,418 株
期中平均株式数	2024年3月期	5,024,458 株	2023年3月期	4,984,290 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	89,979	10.5	2,508	18.2	2,637	17.4	2,062	17.8
2023年3月期	81,404	4.9	2,123	23.7	2,246	22.7	1,751	44.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	410.56	
2023年3月期	351.32	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	47,012		18,473		39.3		3,667.11	
2023年3月期	39,310		16,154		41.1		3,230.80	

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,473百万円 2023年3月期 16,154百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 なお、業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方、国際情勢の緊迫化や資源・エネルギー価格の高騰、さらに長期にわたる円安や物価上昇などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画“Dash Forward 2023”の最終年度において、事業セグメント間の連携強化とグループ総合力の発揮などの基本戦略を推進するとともに、経営の最重要課題であるコンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの充実に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,074億55百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は29億82百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益は30億84百万円（前年同期比6.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は23億1百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

(電機関連事業)

建築設備分野では旺盛な需要が続くとともに、製品の納期が改善したことにより、制御機器、空調機器などの販売が順調に推移しました。一方、生産設備分野では半導体・電子部品の停滞により需要が回復せず、低調に推移しました。

以上の結果、売上高は259億47百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は13億50百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

(機械関連事業)

農業施設分野、産業機械分野では効率化・省人化等の投資案件の受注が伸長しました。また、農業施設分野における加工設備などの大型案件の受渡しも順調に推移しました。

以上の結果、売上高は122億96百万円（前年同期比78.0%増）、セグメント利益は6億84百万円（前年同期比248.3%増）となりました。

(建設・エネルギー関連事業)

建材分野では、道路・橋梁資材や北海道新幹線工事等のセメント、生コンの出荷が順調に推移しました。一方、建築資材は建築現場の人手不足により受渡しが遅延するなど、低調に推移しました。建設機械分野では、コンクリート関連機械等の納期の長期化や製品価格の上昇により、新規引合いが伸び悩みました。エネルギー分野では、石油製品の高値が続き、また暖冬により灯油需要が減少しましたが、ガソリンなどの販売数量の確保に努めました。

以上の結果、売上高は536億80百万円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益は7億68百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

(海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス(株)では、札幌地区の再開発工事の遅延等により、鋼材などの荷動きが低調でした。また、円安による輸入貨物の減少なども影響し、貨物取扱量は総じて伸び悩みました。

以上の結果、売上高は155億31百万円（前年同期比6.7%減）、セグメント利益は1億80百万円（前年同期比59.7%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末の総資産は606億49百万円となり、前連結会計年度末に比べて83億72百万円の増加となりました。主な要因は、電子記録債権の増加29億42百万円、現金及び預金の増加22億66百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加19億36百万円であります。

負債は360億88百万円となり、前連結会計年度末に比べて50億78百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加29億59百万円、電子記録債務の増加17億16百万円であります。

純資産は245億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて32億94百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.1ポイント減少し、39.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は150億48百万円（前年同期は127億82百万円）となり、前連結会計年度末に比べて22億66百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、31億59百万円の収入（前年同期は24億34百万円の収入）となりました。主な収入項目は、税金等調整前当期純利益33億85百万円、仕入債務の増加額46億76百万円及び減価償却費6億19百万円であり、主な支出項目は、売上債権及び契約資産の増加額48億78百万円及び法人税等の支払額9億61百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、54百万円の収入（前年同期は4億26百万円の支出）となりました。主な収入項目は、有形固定資産の売却による収入9億27百万円であり、主な支出項目は、有形固定資産の取得による支出3億74百万円、差入保証金の支出2億49百万円及び長期前払費用の支出2億2百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9億50百万円の支出（前年同期は2億80百万円の支出）となりました。主な支出項目は、配当金の支払額3億81百万円及び長期借入金の返済による支出2億82百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	34.8	37.5	38.9	39.7	39.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.7	21.4	21.3	17.8	24.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	2.0	4.6	1.6	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	31.5	30.9	16.0	52.5	72.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1)各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2)株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

わが国経済は社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しています。一方で、中国経済の減速や国際情勢の落ち着きが見えない中、世界経済の下押し圧力により、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境は、そうした世界経済の不確実性や人手不足によるさまざまな要因により先行き不透明な状況は続くものの、高水準の企業収益を背景とした投資意欲は旺盛で、デジタル化や脱炭素化、生産性向上や能力増強、国土強靱化のためのインフラ整備など、中長期的視点での取り組みが一段と活発化するものと思われまます。事業環境の変化に的確かつ迅速に対応するとともに、当社グループが「チームナラサキ」としての総合力を発揮することにより、さまざまな社会課題の解決に貢献できる場面が豊富にあるものと考えております。

これらの状況を踏まえ、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高1,100億円、営業利益32億円、経常利益32億円、親会社株主に帰属する当期純利益22億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を図りつつ、収益状況に応じて、安定的な配当を行うことを基本としております。中長期的な視点に立ち、成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入し、企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

当期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から30円増配し、1株当たり105円を予定しております。また、次期の配当につきましては、1株当たり105円の期末配当金を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,810	15,076
受取手形、売掛金及び契約資産	18,026	19,963
電子記録債権	2,953	5,895
商品及び製品	1,976	2,258
仕掛品	54	374
原材料及び貯蔵品	46	55
その他	1,934	1,124
貸倒引当金	△7	△3
流動資産合計	37,794	44,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,195	4,119
減価償却累計額	△3,282	△3,097
建物及び構築物 (純額)	912	1,021
機械装置及び運搬具	7,108	7,038
減価償却累計額	△5,151	△5,295
機械装置及び運搬具 (純額)	1,956	1,743
土地	4,601	4,050
リース資産	1,564	1,520
減価償却累計額	△771	△761
リース資産 (純額)	792	759
その他	513	462
減価償却累計額	△343	△363
その他 (純額)	169	98
有形固定資産合計	8,432	7,673
無形固定資産	143	128
投資その他の資産		
投資有価証券	3,478	4,422
繰延税金資産	394	319
退職給付に係る資産	1,169	1,936
その他	869	1,427
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	5,906	8,102
固定資産合計	14,482	15,904
資産合計	52,276	60,649

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,971	16,931
電子記録債務	7,849	9,565
短期借入金	1,350	1,250
1年内返済予定の長期借入金	282	267
リース債務	214	207
未払法人税等	577	456
賞与引当金	426	502
その他	1,764	2,255
流動負債合計	26,435	31,436
固定負債		
長期借入金	678	410
長期未払金	1,481	1,292
リース債務	628	586
繰延税金負債	—	663
特別修繕引当金	77	111
退職給付に係る負債	1,179	991
その他	530	597
固定負債合計	4,574	4,652
負債合計	31,010	36,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,291	1,301
利益剰余金	16,548	18,470
自己株式	△606	△535
株主資本合計	19,587	21,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,023	1,674
繰延ヘッジ損益	△1	△0
退職給付に係る調整累計額	159	766
その他の包括利益累計額合計	1,181	2,440
非支配株主持分	497	528
純資産合計	21,266	24,560
負債純資産合計	52,276	60,649

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	99,927	107,455
売上原価	89,319	96,178
売上総利益	10,607	11,277
販売費及び一般管理費		
旅費及び交通費	368	401
貸倒引当金繰入額	3	△4
従業員給料及び手当	3,071	3,100
従業員賞与	772	897
賞与引当金繰入額	379	458
退職給付費用	118	140
福利厚生費	848	881
賃借料	501	500
減価償却費	116	123
その他	1,628	1,796
販売費及び一般管理費合計	7,808	8,294
営業利益	2,798	2,982
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	81	89
持分法による投資利益	29	25
受取賃貸料	22	18
その他	31	36
営業外収益合計	169	170
営業外費用		
支払利息	46	43
債権売却損	12	9
その他	16	16
営業外費用合計	76	68
経常利益	2,892	3,084
特別利益		
固定資産売却益	6	377
特別利益合計	6	377
特別損失		
固定資産処分損	20	1
減損損失	—	70
投資有価証券評価損	7	—
ゴルフ会員権評価損	—	3
特別損失合計	27	75
税金等調整前当期純利益	2,871	3,385
法人税、住民税及び事業税	912	843
法人税等調整額	△222	214
法人税等合計	689	1,058
当期純利益	2,181	2,327
非支配株主に帰属する当期純利益	42	26
親会社株主に帰属する当期純利益	2,139	2,301

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,181	2,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125	661
繰延ヘッジ損益	△3	1
退職給付に係る調整額	2	607
その他の包括利益合計	124	1,270
包括利益	2,306	3,598
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,262	3,560
非支配株主に係る包括利益	43	37

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,354	1,292	14,735	△686	17,697
当期変動額					
剰余金の配当			△327		△327
親会社株主に帰属する当期純利益			2,139		2,139
自己株式の取得					—
自己株式の処分		△1		79	78
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	1,812	79	1,890
当期末残高	2,354	1,291	16,548	△606	19,587

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	898	1	157	1,057	459	19,214
当期変動額						
剰余金の配当						△327
親会社株主に帰属する当期純利益						2,139
自己株式の取得						—
自己株式の処分						78
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	124	△3	2	123	37	161
当期変動額合計	124	△3	2	123	37	2,052
当期末残高	1,023	△1	159	1,181	497	21,266

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,354	1,291	16,548	△606	19,587
当期変動額					
剰余金の配当			△379		△379
親会社株主に帰属する当期純利益			2,301		2,301
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		10		70	80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10	1,922	70	2,002
当期末残高	2,354	1,301	18,470	△535	21,590

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,023	△1	159	1,181	497	21,266
当期変動額						
剰余金の配当						△379
親会社株主に帰属する当期純利益						2,301
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	651	1	607	1,259	31	1,291
当期変動額合計	651	1	607	1,259	31	3,294
当期末残高	1,674	△0	766	2,440	528	24,560

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,871	3,385
減価償却費	595	619
長期前払費用償却額	5	5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	76
退職給付に係る資産負債の増減額	△124	△81
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△23	33
受取利息及び受取配当金	△85	△90
支払利息	46	43
持分法による投資損益 (△は益)	△29	△25
固定資産処分損益 (△は益)	13	△375
減損損失	—	70
投資有価証券評価損益 (△は益)	7	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,821	△4,878
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△403	△611
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,526	4,676
前渡金の増減額 (△は増加)	△66	203
契約負債の増減額 (△は減少)	333	373
その他	411	678
小計	3,261	4,099
利息及び配当金の受取額	89	95
利息の支払額	△46	△43
法人税等の支払額	△836	△961
その他	△34	△31
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,434	3,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△411	△374
有形固定資産の売却による収入	9	927
長期前払費用の取得による支出	△5	△202
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
投資有価証券の売却による収入	3	3
貸付けによる支出	△9	△6
貸付金の回収による収入	7	8
差入保証金の差入による支出	△5	△249
その他	△9	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426	54
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100
長期借入れによる収入	530	—
長期借入金の返済による支出	△304	△282
自己株式の売却による収入	37	38
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△323	△375
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
その他	△214	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△280	△950
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,729	2,266
現金及び現金同等物の期首残高	11,052	12,782
現金及び現金同等物の期末残高	12,782	15,048

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、電機関連事業、機械関連事業、建設・エネルギー関連事業及び海運関連事業の4つを報告セグメントとしております。

電機関連事業は、配電制御機器、空調・冷凍・冷蔵設備、レーザ加工機、セラミックス等を販売しております。機械関連事業は、農業施設、産業機械、環境設備等を販売しております。建設・エネルギー関連事業は、セメント、生コンクリート、建築資材、石油製品、LPガス、道路切削舗装機械、コンクリートポンプ車等を販売しております。海運関連事業は、港湾運送、道路運送、倉庫業、通関業等の事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表 計上額 (注) 2
	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	25,724	6,907	50,634	16,648	99,915	—	99,915
その他の収益	—	—	12	—	12	—	12
外部顧客への売上高	25,724	6,907	50,646	16,648	99,927	—	99,927
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	398	10	408	△408	—
計	25,724	6,907	51,045	16,659	100,336	△408	99,927
セグメント利益	1,418	196	729	449	2,793	5	2,798
その他の項目							
減価償却費	0	0	65	479	545	49	595
減損損失	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△2百万円、セグメント間取引消去額7百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載していませんが、関連費用については合理的な基準に基づき各セグメントに配分しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表 計上額 (注) 2
	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	25,947	12,296	53,668	15,531	107,443	—	107,443
その他の収益	—	—	12	—	12	—	12
外部顧客への売上高	25,947	12,296	53,680	15,531	107,455	—	107,455
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	379	8	389	△389	—
計	25,948	12,296	54,060	15,540	107,845	△389	107,455
セグメント利益	1,350	684	768	180	2,984	△2	2,982
その他の項目							
減価償却費	0	0	64	498	564	55	619
減損損失	—	—	70	—	70	—	70

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△9百万円、セグメント間取引消去額6百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりませんが、関連費用については合理的な基準に基づき各セグメントに配分しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,153.66円	4,770.43円
1株当たり当期純利益	429.25円	458.00円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	21,266	24,560
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	497	528
(うち非支配株主持分(百万円))	(497)	(528)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	20,769	24,031
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,000,182	5,037,643

当社では、従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式を連結貸借対照表において自己株式として表示していることから1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式数については、従業員持株E S O P信託口が保有する当該株式の数が控除されております(前連結会計年度53,900株、当連結会計年度38,300株)。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,139	2,301
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,139	2,301
普通株式の期中平均株式数 (株)	4,984,290	5,024,458

当社では、従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式を連結貸借対照表において自己株式として表示していることから1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、従業員持株E S O P信託口が保有する当該株式の数が控除されております (前連結会計年度62,792株、当連結会計年度44,208株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,929	12,040
受取手形	2,184	2,718
電子記録債権	2,913	5,809
売掛金	14,700	16,030
契約資産	95	66
商品及び製品	1,853	2,137
仕掛品	54	374
前渡金	756	569
前払費用	99	102
未収入金	587	207
その他	7	6
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	33,175	40,061
固定資産		
有形固定資産		
建物	139	137
構築物	33	22
機械及び装置	1	2
工具、器具及び備品	5	9
土地	742	279
リース資産	46	39
建設仮勘定	—	3
有形固定資産合計	968	494
無形固定資産		
電話加入権	16	16
ソフトウェア	42	50
リース資産	63	35
無形固定資産合計	122	103
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	3,143
関係会社株式	795	795
出資金	0	0
破産更生債権等	—	0
長期前払費用	2	308
前払年金費用	1,022	1,084
繰延税金資産	82	—
差入保証金	501	710
その他	267	310
貸倒引当金	—	△0
投資その他の資産合計	5,043	6,353
固定資産合計	6,135	6,950
資産合計	39,310	47,012

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,260	1,971
電子記録債務	7,849	9,565
買掛金	10,513	12,815
短期借入金	50	50
1年内返済予定の長期借入金	236	221
リース債務	21	19
未払金	10	129
未払費用	242	270
未払法人税等	423	380
未払消費税等	157	158
契約負債	815	1,185
預り金	31	46
前受収益	1	1
賞与引当金	277	364
その他	5	18
流動負債合計	21,896	27,198
固定負債		
長期借入金	355	133
リース債務	39	23
繰延税金負債	—	361
退職給付引当金	313	254
その他	551	566
固定負債合計	1,259	1,340
負債合計	23,156	28,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金		
資本準備金	619	619
その他資本剰余金	671	681
資本剰余金合計	1,291	1,301
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	12,146	13,829
利益剰余金合計	12,146	13,829
自己株式	△606	△535
株主資本合計	15,185	16,950
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	968	1,523
繰延ヘッジ損益	0	—
評価・換算差額等合計	968	1,523
純資産合計	16,154	18,473
負債純資産合計	39,310	47,012

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	81,404	89,979
売上原価	74,083	81,844
売上総利益	7,320	8,134
販売費及び一般管理費	5,197	5,625
営業利益	2,123	2,508
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	122	128
その他	29	29
営業外収益合計	156	159
営業外費用		
支払利息	10	9
債権売却損	7	5
支払保証料	2	4
その他	12	10
営業外費用合計	33	29
経常利益	2,246	2,637
特別利益		
固定資産売却益	1	352
特別利益合計	1	352
特別損失		
固定資産処分損	18	0
減損損失	—	8
投資有価証券評価損	7	—
ゴルフ会員権評価損	—	3
特別損失合計	26	12
税引前当期純利益	2,221	2,978
法人税、住民税及び事業税	681	686
法人税等調整額	△210	229
法人税等合計	470	915
当期純利益	1,751	2,062

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,354	619	672	1,292	10,722	10,722	△686	13,683
当期変動額								
剰余金の配当					△327	△327		△327
当期純利益					1,751	1,751		1,751
自己株式の取得								—
自己株式の処分			△1	△1			79	78
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	△1	△1	1,423	1,423	79	1,502
当期末残高	2,354	619	671	1,291	12,146	12,146	△606	15,185

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	856	0	856	14,540
当期変動額				
剰余金の配当				△327
当期純利益				1,751
自己株式の取得				—
自己株式の処分				78
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	111	0	112	112
当期変動額合計	111	0	112	1,614
当期末残高	968	0	968	16,154

当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,354	619	671	1,291	12,146	12,146	△606	15,185
当期変動額								
剰余金の配当					△379	△379		△379
当期純利益					2,062	2,062		2,062
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分			10	10			70	80
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	10	10	1,683	1,683	70	1,764
当期末残高	2,354	619	681	1,301	13,829	13,829	△535	16,950

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	968	0	968	16,154
当期変動額				
剰余金の配当				△379
当期純利益				2,062
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				80
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	554	△0	554	554
当期変動額合計	554	△0	554	2,318
当期末残高	1,523	—	1,523	18,473